

【 DEPO CAM V19.0.11 リンク機能の更なる機能向上は、全ての加工パスで 有効となります。

荒取り加工でも ・ ・ 仕上げ加工でも 有効です。】

DEPO CAM V19.0.11 リンク機能の更なる機能向上⇒クリアランス高さ・クリアランスZは

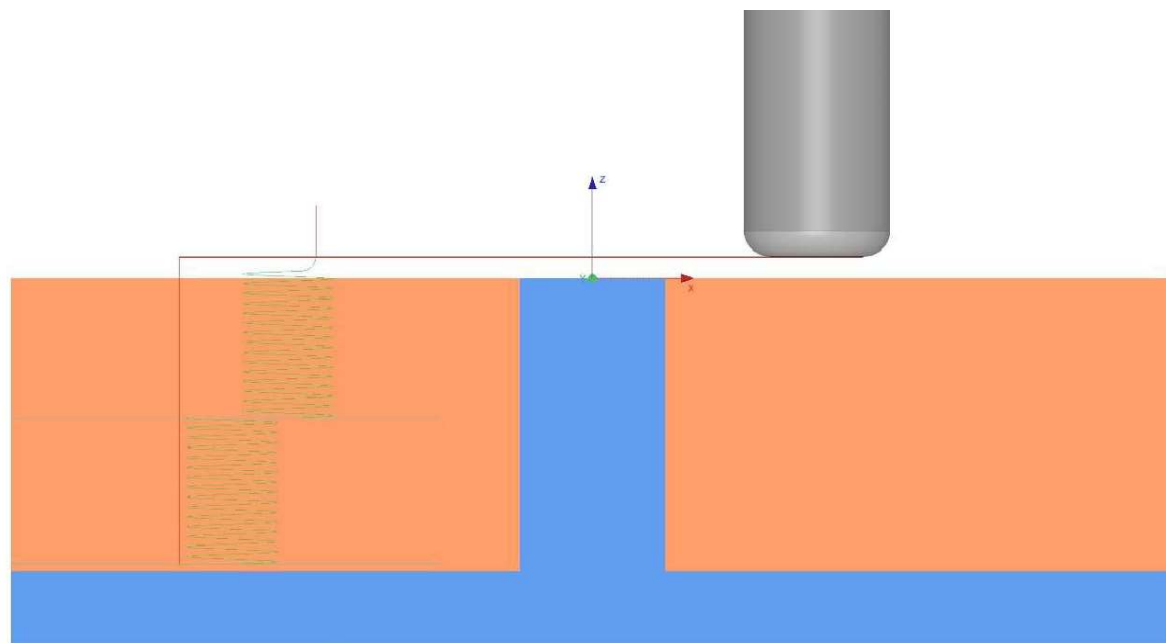
加工する曲面の上面より上の どんな高さにも指定が出来るようになりました。

もちろん、残し代によって変更されますし アプローチ動作の始終点も システムが安全を考慮します。

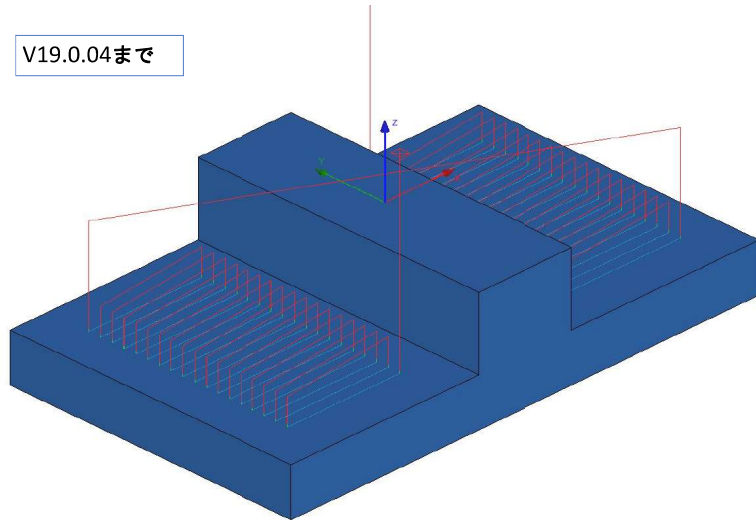
DEPO CAMの入力ダイアログ 多くの入力項目の内 幾つかは ⇒ 常に 安全な数値を 自動で算出してくれます。

今回の【 リンク機能の更なる機能向上 】は、上記の内容を 実行しつつ・安全を確保しつつ

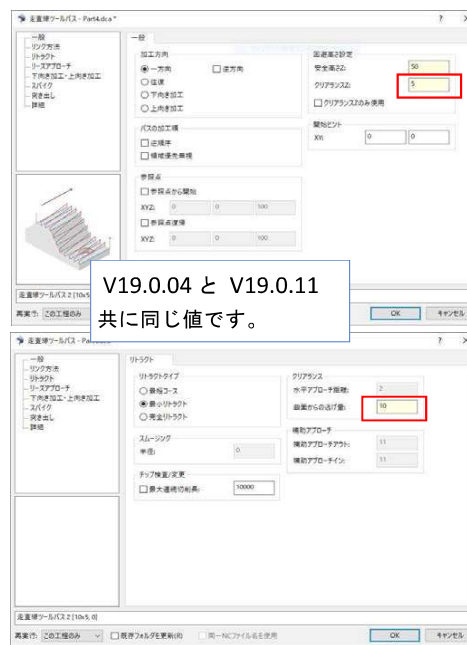
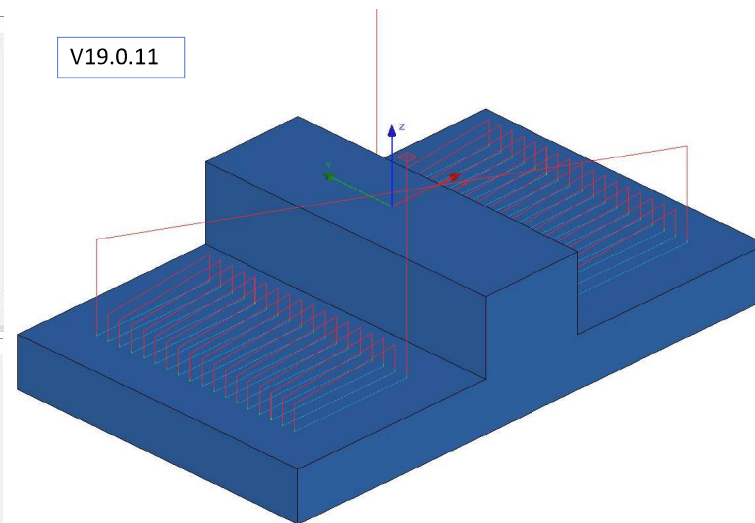
加工する曲面の上面より上の どんな高さにも指定が出来るようになりました。



V19.0.04まで

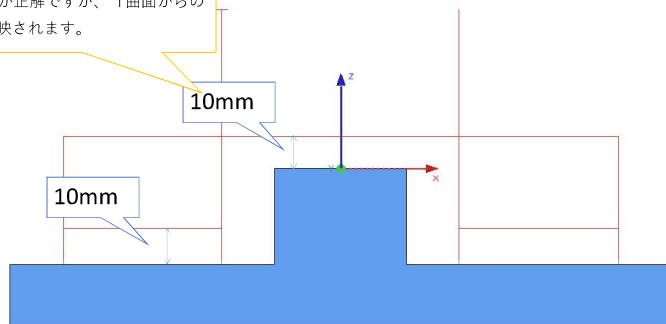


V19.0.11

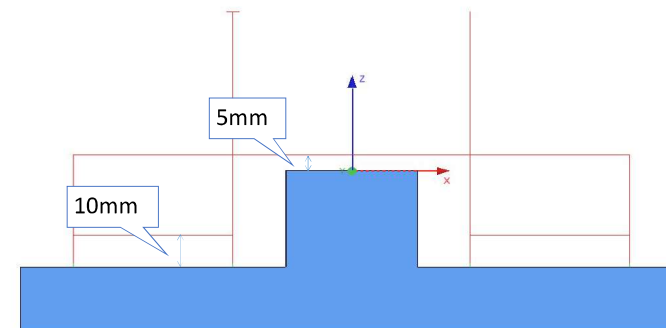


V19.0.04 と V19.0.11
共に同じ値です。

モデル最上部からの逃げ量は「クリアランスZ」を優先するべきで、本来はここは5mmになるのが正解ですが、「曲面からの逃げ量」が反映されます。



V19.0.04までは「最小リトラクト」にすると「クリアランスZ」が無視されていました。



荒加工だけではなく、仕上げ加工も「最小リトラクト」で「クリアランスZ」が反映されるようになりました。

